地域づくり型生涯学習講座コーディネート事業

生活学校・生活会議 中部・近畿ブロック研究集会
脱炭素化に関する講演を実施



脱炭素社会における消費生活について

講　師　岐阜大学副学長 教育学部教授　大藪 千穂 氏

日　時　令和８年１０月２８日（水）　１３：２５～１４：３０
場　所　シティホテル美濃加茂
対　象　中部・近畿６県の生活学校、生活会議関係者等　１４９名
内　容　・脱炭素社会とは、実質的にCO2排出ゼロを目指す社会
・日常生活のなかで、特に意識しなくても、自然と環境に配慮された商品・サービスを選択できる社会の必要性について
・環境を意識した買い物をする際の商品選びの基準について
・エシカル（倫理的な）消費等、環境に配慮した行動について

参加者の感想

・消費生活という観点で考えると、自分の購入行動は無駄が多く衝動的な購入が多いと感じました。どのように環境に影響があるのかという視点をもっていきたい。
・自分のクローゼットのデータをとることをやってみようと思いました。衣服を購入する時に捨てることまで考えなければと思いました。
・ついつい手を出してしまうファストファッションについて、最終的な行き場など学ぶことができ、今後の生活を考える良い機会となりました。

主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

・地球温暖化対策は、個人レベルでのエコ活動の域を超えており、今後は地域の人々や世論を巻き込み、仕組みを変えていくことを訴える活動を展開していきたい。